

すすめよう！男女共同参画

問合せ先

役場企画課企画調整係
(内線212)

◆男性にとっての男女共同参画

男女共同参画は「女性のためのもの」というイメージを持っている人が多いかもしれません。しかし、男性にとっても生きがいのある社会を目指す上で重要な課題となっています。

例えば、次のような経験はありませんか。

- 残業が多く仕事と生活のバランスが取りにくい
- 育児休業を取りたくても言い出しにくい職場の雰囲気がある
- 「男は弱音を吐くべきではない」との思いから誰にも悩み事を相談できずにいる

女性が性別による固定的役割分担意識によって社会進出を阻まれてきたということはよく言われていますが、男性も「男は仕事」「男は強くなければならぬ」

など、性別による役割の固定化を受けてきたといえます。

◆無理はせずにまず一歩

本当は家事や育児、介護にもっと関わりたいと思っている男性でも、毎日残業で休暇や育児休業を取得できなかったり、どうせやっても無理だろうと最初からあきらめてしまっている場合があります。

忙しい、苦手、やったことがない、と今まであまり関わってこなかったことも、やってみれば意外にできた、大変さが分かったなど、やりがいや喜び、驚きを得ることができます。また、家族や地域の人たちともお互いの思いを分かち合うことができます。

まずは、男性自身が男性に対する固定的役割分担意識を解消し、より暮らしやすくなる社会への第一歩を踏み出してみましよう。